

平成30年度在宅療養支援強化研修事業【研修プログラム案】

別紙2

日程	分野	テーマ	講師	形式	詳細
12/7(金) 9:30~12:00 (9:00~受付)	在宅医療	在宅医療の実際	医師	講話、事例検討	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療の現状 ・在宅で注意が必要な代表的な疾患、ケアマネジャーに求められる役割 ・ケアマネとの連携の実際(診療報酬も絡めて) ・医療的アセスメント、多職種連携の重要性
12/7(金) 13:00~15:30	在宅看護	訪問看護の実際	看護師	講話、事例検討	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問看護の実際と制度(医療保険・介護保険の違いなど) ・利用者と看護の関わり ・訪問看護が果たす機能と役割
※オプション研修	在宅看護	* 実習(訪看ステーションでの実際)		その他	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問看護の現場を知ることで、訪問看護導入の適応事例や訪問介護との違いを理解し、さらに医療職との仲介役となりうる訪問看護との連携方法を学ぶ
2/14(木) 9:30~12:00 (9:00~受付)	岡山市から情報提供	岡山市の在宅医療推進の取り組み	岡山市職員	ミニ講話	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療・介護連携事業の取り組み
	医療連携	病院の入退院における多職種連携	病院医療連携室スタッフ	講話、事例検討	<ul style="list-style-type: none"> ・医療機関の機能、退院調整の実際、制度 ・移行期支援の課題(地域の医療資源情報が分からない、入院前の生活状況が分からない等) ・退院時カンファレンスの実際(例: DVD視聴) ・退院後の情報共有 ・連携室との効果的、効率的な連携の取り方や入退院時に必要とされる情報
2/14(木) 13:00~15:30	ケアマネジメント	状態改善、自立支援、重度化防止を医療の視点から考える	堀部徹先生	講話、事例検討	<ul style="list-style-type: none"> ・研修総括の位置づけ ・状態改善、自立支援、重度化防止を目指して、「医療」の視点を盛り込んだ講話 ・入退院時の医療(病院、かかりつけ医)との連携とケアマネに求められる役割(診療報酬、介護報酬も絡めて) ・医療関係者からの情報や助言を、ケアプランに反映させる具体的な考え方(実例を通してレクチャー) (例: リハビリがずっと入っているプラン、訪看が必要なのに入っていないプランなどをどのように多職種と連携しケアプランに反映させていくか) ・事例検討